

仕事のやりがい・家庭との両立 女子の知りたい建設業のこと

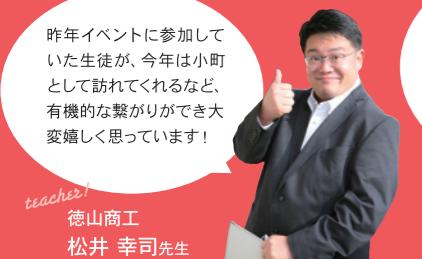


けんせつ 小町に インタビュー



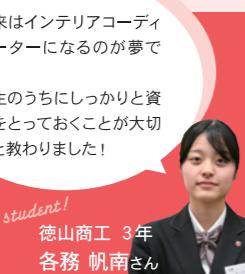
私も就職1年目なので、生徒の皆さんのが悩みをついこの間まで考えていたなと思いました。確かに女性は少ないですが、周りの方々も優しく働きやすいです。前向きな気持ちでこの業界へ飛び込んでほしいです。

学生&先生 comment



昨年イベントに参加していた生徒が、今年は小町として訪れてくれるなど、有機的な繋がりができ大変嬉しいと思っています！

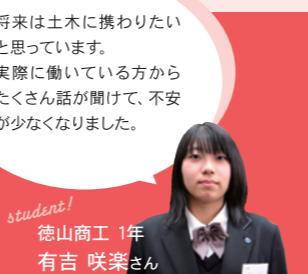
将来はインテリアコーディネーターになるのが夢です。
学生のうちにしっかりと資格をとつておくことが大切だと教わりました！



企業や公務員の方から生のお話を聞けてとてもためになりました。
みなさんイキイキとして楽しそうで、現場で働いてみたいなと思いました！



将来は土木に携わりたいと思っています。
実際に働いている方からたくさん話が聞けて、不安が少くなりました。



“けんせつ小町”とは
建設業で働くすべての女性の愛称です。



woman
女性も頑張る
建設業

令和3年
12月21日
徳山商工高等学校

けんせつ小町と座談会



主催：山口県 共催：山口県建設業協会
後援：山口県教育委員会、山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会



このイベントは、建設業界で働く女性技術者・技能者等である「けんせつ小町」との交流を通して、建設業への女性の理解と関心を高めることを目的に行っています。例年は座談会と併せて工事現場の見学会を開催していましたが、今年度は昨年度同様、新型コロナウィルスの影響で中止となり座談会のみとなりました。

当日は、徳山商工1～3年の女子生徒30名と、けんせつ小町15名が参加。けんせつ小町の方々の自己紹介が行われた後、二つの教室に分かれて座談会を行いました。

生徒の皆さん、はじめは少し緊張していましたが、次第に打ち解け、小町の方々が語る業界の魅力ややりがい、仕事と家庭の両立などについてのトークに熱心に耳を傾けていました。

令和3年12月21日、徳山商工高等学校（以下、徳山商工）において、女性技術者・技能者が建設業の魅力を伝えるイベント「けんせつ小町と座談会」が開催されました。

このイベントは、建設業界で働く女性技術者・技能者等である「けんせつ小町」との交流を通して、建設業への女性の理解と関心を高めることを目的に行っています。例年は座談会と併せて工事現場の見学会を開催していましたが、今年度は昨年度同様、新型コロナウィルスの影響で中止となり座談会のみとなりました。

当日は、徳山商工1～3年の女子生徒30名と、けんせつ小町15名が参加。けんせつ小町の方々の自己紹介が行われた後、二つの教室に分かれて座談会を行いました。

生徒の皆さん、はじめは少し緊張していましたが、次第に打ち解け、小町の方々が語る業界の魅力ややりがい、仕事と家庭の両立などについてのトークに熱心に耳を傾けていました。

生徒からの質問では「女性の少ない現場で困ったことは?」「休日はきちんと取れますか?」といった女性の働きやすさや待遇についてなど、仕事に関するものがあががつたほか、面接の雰囲気や受け答え、希望の就職先に入るためには高校生のうちに何をしておけばいいかといった、就職を見据えた具体的な質問が多く寄せられ、建設業への高い関心をうかがわせました。

「男性と女性で給料が違いますか?」との質問には「違いはありません。しっかりと働けばその分成果も出るので、資格などを取りながらどんどんスキルアップしていくほし」とアドバイスがありました。

終始和やかな雰囲気で、たくさんの笑顔が見られた今回の座談会。参加した生徒の皆さん、将来、「けんせつ小町」として活躍する姿を楽しみにしています。

本協会では、今後も国や県と連携しながら、建設業への女性の入職促進に取り組んでいきます。